

各地区との協議結果（保護者意見について）

子供をどのような学校規模（複式学級 or 学年単学級 or クラス替え可能な規模）で6年間学ばせたいのか？ 子供の成長にとってより良い学校環境は何か？ そのようなテーマで議論を重ねてきました。

（令和5年9月時点）

地区	組織名	人数	保護者		地域 代表	保護者意見
			小学校	未就学		
船形	船形地区学校のあり方を考える会	10	3	3	4	（小・中学校ともに） 「クラス替え可能な規模」での学校再編を望む
那古	那古地区学校のあり方を考える会	11	3	5	3	（小・中学校ともに） 「クラス替え可能な規模」での学校再編を望む
北条	北条地区学校のあり方を考える会	6	3	2	1	（将来に渡り）「クラス替え可能な規模」での学校再編を望む
館山	館山地区学校のあり方を考える会	6	3	2	1	（将来に渡り）「クラス替え可能な規模」での学校再編を望む
西岬	西岬地区学校のあり方を考える会	8	3	2	3	「クラス替えが可能な規模」での学校再編を望む
房南	房南地区学校のあり方を考える会	10	3	3	4	（小・中学校ともに）「クラス替え可能な規模」での学校再編を望む
						（小学校に関して） 市全体の学校再編を進めるなか、小学校に関しては保護者・子供の「選択肢」として市内に小規模校を残す必要性がある。
豊房	豊房地区学校のあり方を考える会	10	3	4	3	「クラス替えが可能な規模」での学校再編を望む
神余	神余学校再編委員会	17	9	1	7	「歴史ある小さな神余小学校」の良さを守り、更に活かしていく。 ※ 過小規模校（複式学級）の魅力を活かした新たな学校づくりを行う。
館野	館野地区学校のあり方を考える会	10	3	4	3	（今後の児童数の減少を考慮すると） 「今以上の学校規模」となるような学校再編を望む
九重	九重地区学校のあり方を考える会	9	3	3	3	「クラス替えが可能な規模」での学校再編を望む